



防水ワンタッチロック

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明

**警告**

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

**注意**

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。

・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□ 施工の前に

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

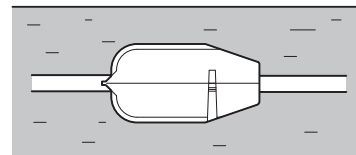
施工上のお願い

- 防水性低下につながるため、同梱のワンタッチロック以外での結線はしないでください。
- 周囲温度および作業時の周囲温度は0℃～40℃にて行ってください。
- 防水ワンタッチロックへの設置後、再利用はしないでください。

□ 施工上のご注意

**注意**

- 製品の変形や破損、感電によるケガのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・埋込ベース内やジャンクションボックスなど箱の中に入れてご使用ください。
- ・コンクリートやモルタルへの埋設施工には使用しないでください。



コンクリートやモルタルへの埋設施工

梱包明細表

【1】 防水ワンタッチロック		
名称	略 図	員 数
防水ワンタッチロック		1

【1】 防水ワンタッチロック		
名称	略 図	員 数
ワンタッチロック 分岐用		2

1 防水ワンタッチロックの取付け

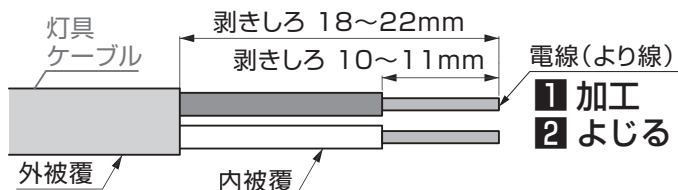
1-1 配線先端部の加工

- 1: ワンタッチロックへ接続する灯具ケーブルまたは電源・延長ケーブルの先端を剥きしろ加工
- 2: 剥き出した配線(より線)は指でしっかりとよじる

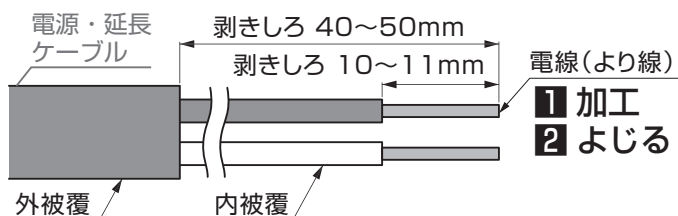
施工上のお願い

- 灯具と電源・延長ケーブルの外被覆の剥きしろが異なります。
- 灯具ケーブルの剥きしろは18～22mmとしてください。
- 灯具ケーブルの外被覆がボックス内に収まらなると照明器具の故障につながります。

▼ 灯具ケーブルの場合 ▼



▼ 電源・延長ケーブルの場合 ▼



1-2 ワンタッチロックの接続

- 1: ワンタッチロックのレバーを押上げ
- 2: ケーブルをワンタッチロックに差込み

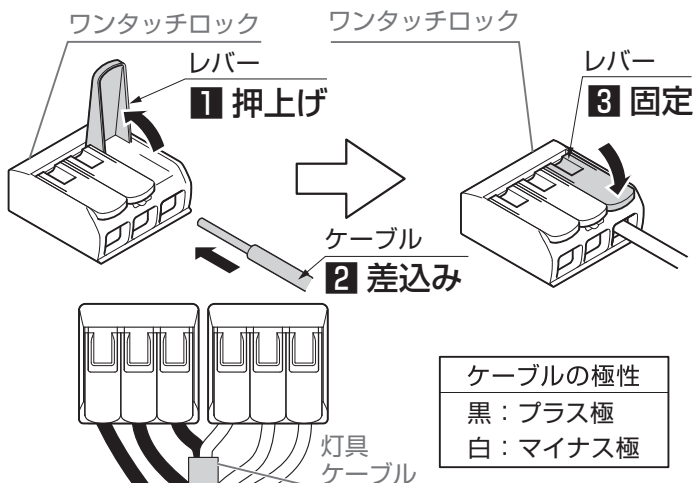
⚠ 注意

- 電線は奥に突き当たるまでしっかりと差込んでください。差し込みが不十分の場合、導通不良や電線の抜けによるショート、感電のおそれがあります。

施工上のお願い

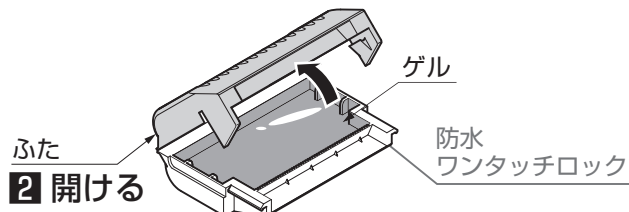
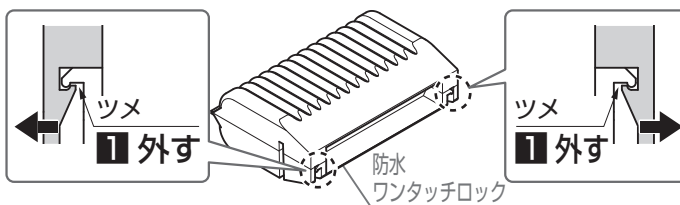
- 灯具ケーブルを中央側に差し込んでください。
- ワンタッチロックの接続後、点灯確認を行ってください。
- 必ず同じ極性のケーブルを2本以上差し込んでください。極性の異なるケーブルを1個のワンタッチロックに接続すると照明器具の故障につながります。

- 3: レバーを下げて固定

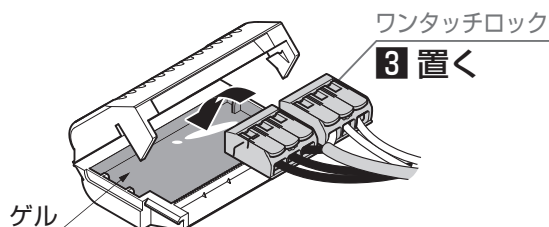


1-3 防水ワンタッチロックへの設置

- 1: 防水ワンタッチロックの側面のツメを外す
- 2: 防水ワンタッチロックのふたを開ける

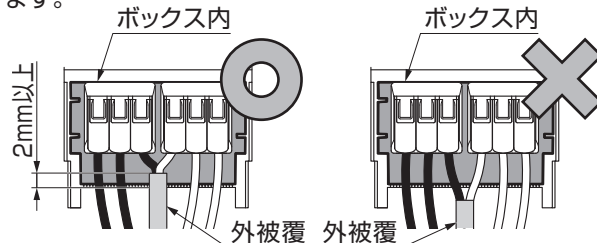


- 3: ワンタッチロックを防水ワンタッチロックの中央に置く



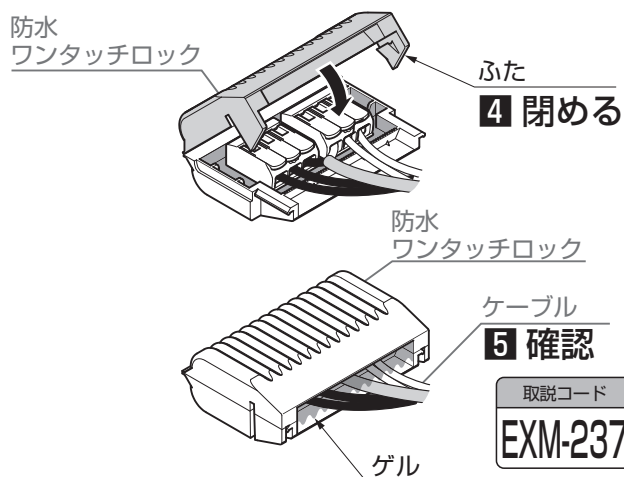
施工上のお願い

- 灯具ケーブルの外被覆がボックス内に完全に納まっていることを確認してください。照明器具の故障につながります。



- 結束バンドで配線をまとめることで、止水性を高めることができます。(※別途現場手配)

- 4: 防水ワンタッチロックのふたが「カチッ」と音が鳴るまで閉める
- 5: 防水ワンタッチロックからゲルが溢れてケーブルを覆っていることを確認



取説コード

EXM-237

JZ642245
202509_1049